

うどんの国のラーメンマン

はまんど

百 歳 書 店

創業年

昭和六十一年 1986年

どのように始まったのか

わがふるさと・香川県ならではのラーメンを追い求め、徹底的に県下の事情をリサーチし始め三十四年目を迎えました。

続けてきたこと

身体にやさしい天然の素材を使用すること。真面目につくること。生産者の顔が見える食材を用いること。などなど。

変えたこと

使用する、すべての食材。

うれしかったこと

ラーメンの形が見えたとき（長いトンネルのむこうに灯りがみえました）

苦難

讃岐ラーメンというものに転換するときの4年半

※苦しかったことは胸の内に秘めましょう（笑）

商品に対する想い

うどん王国・香川県で讃岐ラーメン「はまんど」という飲食店を生業とする弊社は、自
称、日本で最後のご当地ラーメンを謳い、ここ香川県ならではの地ラーメンを提供して
おります。

おかげさまで、平日でも行列のできる繁盛店となりましたが、この度、お客様の熱望に
よりお土産ラーメンを開発いたしました。

当店の自慢である、喉越しと食感の中華麺の開発は、日本屈指の石丸製麺様にお願
いし、そのクオリティの高さはお客様の期待を裏切らないものだと確信いたしておりま
す。